

「患者・家族の声を」全国大行動 実行委員会ニュース 4

2007.11.28 「患者家族の声を」全国大行動実行委員会・事務局

第4回実行委員会(11/27)ひらく

大行動への参加団体(冊子原稿掲載団体を含め) 77団体(地域別組織40、疾病別組織37)に！

各団体とも、参加者に当日の行動と留意点について、次のことを周知してください。

当日の流れと役割分担について

<当日の内容>

患者・家族のつどい 12月2日(日) 14:00～17:00 晴海グランドホテル大会議室
来賓あいさつ 日本医療労働組合協議会(日本医労連) 田中千恵子中央執行委員長
日本障害者協議会(JD) 福井典子理事
障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会(障全協) 吉本哲夫会長
基調報告(伊藤たてお JPA 代表)

患者団体からの発言 疾病別団体を主に、翌日の要請行動で訴えたいことを中心にして1団体5分以内で。

疾病別団体は発言の準備を！

当日参加される疾病別団体については、すべての団体で発言する準備をしてきてくださいますようお願いいたします。

地域別団体には、つどいのなかでは時間の都合で十分な発言時間が確保できない場合がありますのでご了承ください。

アピール・共通要求(案)の提案・採択

全国集会・要請行動(3日)の説明

交流会 12月2日(日) 18:00～20:00 晴海グランドホテル大会議室

* 参加団体(参加者)の懇談・交流、親睦を深める

全国集会 12月3日(月) 10:00～12:30 衆議院第2議員会館第1会議室

大臣要請班の送り出し(開会后、冒頭で)

* 厚生労働大臣班、財務大臣班、内閣総理大臣班に、各10名ほどの班編成で要請に行く。終了後はまた集会に戻る。

(要請は事前申込みが必要なため実行委員会代表を配置させていただきますのでご了承ください)

経過と行動趣旨説明（伊藤たてお J P A 代表）

各患者団体の訴え（指定発言 6～7 団体を、実行委員会であらかじめ決めさせていただきます。当日の参加国会議員次第で、時間があればその場でも発言をお願いする場合があります）

国会議員からの激励あいさつ（出席議員から随時ごあいさつをいただきます。）

要請行動・厚生省交渉班結果報告

- * 各要請行動が終了後、集会会場に戻って代表が結果報告を行います。休憩用に別に会議室を確保しているため、疲れた人は、そちらで休んでもらいます。

行動提起・班編成（午後からの国会議員要請の説明）

厚生労働省交渉 12 月 3 日（月）10:00～11:00 厚生労働省 1 F 共用会議室

（全国集会と同時並行で開催します。交渉終了後、参加者は議員会館に移動し、集会に合流します。）

- * 前日のつどい・交流会の際に、参加メンバー（30 人程度）を選考します。

厚生労働省交渉への参加者は、9 時 45 分に厚生労働省 1 F ロビーに集合です。

- * 疾病対策課および母子保健課が出席予定。来年度の特定疾患治療研究事業・難治性疾患克服研究事業について、小慢キャリアオーバーの問題も含めて予算の大幅な増額を要求する。

国会議員要請 13:30～15:00 衆参両院厚生労働委員、各党難病関係議員、各党厚生関係議員を中心に要請。各団体推薦の議員も加える。（あわせて 120 名程度）

- * 班編成を行い、手分けして議員室をまわる。終了した班は、そこで流れ解散。責任者は各会館ロビーで待機している実行委員に結果を報告する。

記者会見 15:30～ 厚生労働省・厚生労働記者会会見場

- * 代表（5～6 名）で行う。

- * 実行委員会は、会見終了後、実行委員会を開きますので、15:30 に会見場に集合してください。

「1 団体 1 要求書」については各団体で準備し、

要請先で、参加者が直接相手方に手渡してください。

各要請先およびマスコミには、みなさんのねがいを集めた冊子『患者・家族のねがい 2007-2008』と共通要望事項を手渡して訴えることを基本とします。

その際、「1 団体 1 要求書」を用意された団体は、それを提出していただきます。

当日は集会と交渉・要請を同時に行うなど多面的な行動となりますので、団体ごとの要望書は他団体の参加者や事務局に託されても扱いかねますので、必ず各団体からの参加者が直接相手方に手渡せる範囲で準備をしてくださいますよう、各参加団体とも参加者に周知徹底をよろしくお願ひします。